

広報誌

うえるふえあ

61号

2013.10.25

発行 社会医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055

ウエルフェア九州病院

認知症疾患医療センターを開設しました

ウエルフェア九州病院では、鹿児島県から指定を受け、平成 25 年 10 月 1 日より「認知症疾患医療センター」事業を実施しています。

本事業は、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、地域の保健医療・介護関係者への研修等を行うことを主な事業としております。

これまで以上に地域における認知症疾患の保健医療水準の向上に貢献したいと思っております。

《事業内容等》

認知症疾患医療センターの役割

- ① 専門医療相談
- ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ③ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ④ かかりつけ医等への研修会の開催
- ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催
- ⑥ 情報発信

人員配置

- ・医師（精神科医：精神保健指定医）
- ・精神保健福祉士
- ・臨床心理士

相談等窓口

認知症疾患医療センター（ウエルフェア九州病院内）

受付時間：月曜日～金曜日（日祝日・年末年始・盆を除く） 9：00～17：00

TEL：0993（72）4747 FAX：0993（72）1199

経営理念

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

基本方針

- ◇ 患者様に満足してもらえる医療を提供します
- ◇ ストレス社会と高齢社会に対応した専門医療を提供します
- ◇ 地域医療に対応したプライマリケア機能を高めていきます
- ◇ 高い技能と優れた人格を併せもった人材を育成します

E vents

9月20日、その苑では「敬老会」の行事を行いました。今回は別府保育園の年長さん16人の子ども達に来ていただきました。歌やお遊戯を披露していただいた後、子ども達も各テーブルに入ってもらい、交流を図りました。紙相撲の絵にそれぞれ色を塗る作業から行いました。利用者様も子どもの名前を聞き「〇〇ちゃん」と呼び会話しながら楽しそうに塗ってらっしゃいました。また、視力の弱い女性の利用者様は隣の女の子が色を塗ってくれ「ありがとうね」とにっこりされながらおっしゃると女の子もにっこりしてとてもいい光景でした。塗り終わると今度は前に出て子ども対利用者様で対戦です。最初は恥ずかしがっていた利用者様も次々と対戦していく光景を見て私もと前に出てこられ、トントン、トントンとたたき「あー負けたあ」「勝ったあ」と楽しそうな声が飛び交いました。ほとんどの利用者様が対戦されました。ほんといつという間の1時間で利用者様も子ども達もとても素敵な笑顔でした。



E vents

今回、7月から実施しているみどり病棟買い物活動について紹介したいと思います。

OT活動の中でみどり病棟の患者様で買い物活動を始めました。3カ月に1回の割合でおこなっています。事前に患者様と一緒に「何が必要なのか、いくらするのか」など買い物リストを作成し、ある程度の予算を立て、準備をしていきます。店に着くと売り場まで行き作成した買物リストをもとに自分たちで選んで買い物をしていきます。

帰ってきた後はOT室にてお茶やお菓子を食べながら反省会をおこない、患者様に感想を問うと「しっかりとサイズや色を確認しながら買えた」と上手くいった方もいらっしゃれば、「お金を払う時に金額を間違えてしまった」と久しぶりの買い物に緊張した方もいらっしゃいました。皆さん、欲しかった物を買えた満足感や喜びもあるようですが、気分転換やちょっとしたリフレッシュにもつながったのではないかと思います。

今後も、回数は少ないですが患者様と一緒に活動していきたいと思っています。

T opics

前回のうえるふえあ60号にて紹介した木工クラブで製作中だった『ベンチ』が完成しました。初めての作品ということで多少曲がったりしている箇所もありますがとても愛着が持てる作品になりました。現在はめぐみ病棟に置かせて頂き、患者様の憩いの場になれば…と思っています。



投 稿 作 品

散歩

朝の野みちを歩いてみれば
やさしい風が肌にやさしく
かたりかける
空には小鳥がさえずり
どこへ行くのとたずねられ
心の奥を見られたようで
ちょっぴり照れ笑い
今日の朝陽はやけに大きくて
何かいい事がありそうな予感



六月灯

手を握ればほほを染め
下をむいたね
大輪の花火に胸はおどり
手にしたアイスをちょっぴりかじり
ひとこといったね「スキ」と小さな声で
浴衣姿の君が艶ほくて
やけに胸を苦しめたみじかい夜

PN. 桜花

第22回すずらん会のご報告



平成25年9月28日(土)第22回すずらん会を開催しました。今回は「交流会」をテーマに、参加者の皆様との交流を深めることを目的に行いました。

参加して下さったご家族の皆様同士が、日々の悩みや今後についての心配などを話し合い、当院職員もご家族の皆様がどのような事を考えているのかを知る、有意義な時間を過ごすことができました。

今後もご家族の皆様が気軽に参加できる会を運営していけたらと考えております。まだ参加されたことのないご家族の方も是非一度参加されてみてください。職員一同お待ちしております。

行事食 (レストラン課)

月1回実施される行事食の紹介です



4月花見弁当



5月節句寿司膳



6月牛ヒレステーキ



7月土用の丑の日



8月七夕ソーメン



9月十五夜



第22回コスモス会ご案内

第22回コスモス会(家族会)の開催が、下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

記

日時：平成25年11月9日(土) 13:30~15:30
(13:00より受付を行います)

場所：ウエルフェア九州病院 2階 会議室

内容：【ビデオ鑑賞】めざせ介護の達人 認知症の介護

介護者の心のケア (30分程度)

【座談会】ビデオを見て思った事や、日頃の介護で困っている事や感じている事などを皆で話し合う場です。

対象となる方：当法人の病院・関連施設をご利用の認知症患者様のご家族

参加をご希望される方は、直接スタッフにお申し込み下さい(申し込み用紙は外来待合室および受付に用意しております)。お電話でのご連絡でも結構です。また、当日交通の便がない方は送迎も致しますので、事前にご相談下さい。ご不明な点がございましたら、スタッフへお気軽に声をおかけ下さいませ。

<お問い合わせ先>

社会医療法人 慈生会
ウエルフェア九州病院
家族会実行委員会
TEL：0993-72-0055
担当：中村・上野・住吉

訪問看護ステーションまくらざきのご紹介

○訪問看護って何するの？

まだまだ知名度は低いですが、制度が出来て今年で 21 年になります。

平成 4 年寝たきりの方への訪問から始まりました。2 年後にはすべての年齢の方が対象となり、平成 12 年には介護保険制度ができ、医療・介護保険の両方で利用が出来ます。



○具体的には…

「こんにちは」訪問看護は、その方の暮らすお宅へお伺いします。

「調子はどうですか」「今日は暑いけどだれてない？」等身体の調子が崩れてないか、どうしたら調子を崩さないかその人らしい生活が出来る様お手伝いする仕事です。

病院とは違い、食事から生活環境までご本人・ご家族の管理になりますので、その人のペースで「自己流」で生活出来る様になれば嬉しい限りです。

「親戚の人？」「看護師やめたの？」など、格好は普段着なのでますます地域の方には分かりづらいですが、微力ながらお手伝いできればと思っています。

回想の窓

朝夕が肌寒くなり、秋めいてきました♪うみがめ病棟では新しい回想法のクールが始まり、賑わっています。先日は「十五夜をテーマ」に様々な話題が出ましたので、少しご紹介したいと思います。

スタッフ：私は鹿児島出身ではないので、鹿児島での十五夜はどのように過ごすのか教えてください！

Aさん：綱引きをするんだよ。公民館の前でな。大人も子どももするよ。

Bさん：私のところは綱引きもするけど歌も歌っていたよ(歌って下さる)。

Cさん：私のところは踊りを踊る。こうやって！(その場で振り付けを見せて下さる)

Aさん：やっぱりその土地によって違うんだねえ。

上記のように、この回では回想を通して、各個人が十五夜の過ごし方を思い出して語るといった体験だけでなく、地域ごとに行っていたことが違ったのだということを知る体験にもなったと思います。

また歌や踊りで体を動かすことで、どのような歌が歌われ、どのような踊りを踊っていたのかといったことも伝わり易く他のメンバーも一緒に歌ったりと、盛り上がる回になりました。

このように回想法では、昔の話やそのときの気持ちを思い出して語るということを楽しんで頂けるようにしています。



実習生感想



私たち3人は8月5日から9月6日まで約5週間、精神保健福祉士の実習をさせていただきました。学校や教科書では学ぶことの出来ない精神保健福祉士の業務の実際を知るなかで、沢山の気づきを知ることができました。相談面接から、制度申請の手続き、社会資源との連携まで幅広く活躍なさっているということが分かりました。相談室の精神保健福祉士の皆様には温かいご指導を頂き、感謝しております。

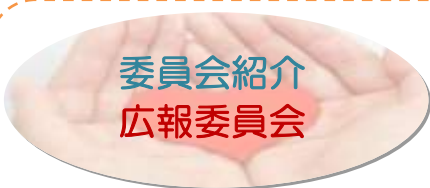
各病棟、地域活動支援センターうえるふえあ、あおぞらやいその苑でもそれぞれ実習をさせていただきました。患者様やスタッフの方にも温かく受け入れていただきました。患者様の笑顔に励まされたり、患者様の人生から多くの学びを得ることができました。患者様との関わりの中で、ご本人の生活に目を向け、医療的な視点と福祉的な視点から支援をしていくことの大切さを学びました。

また、地域活動支援センターうえるふえあの行事活動でバイキングとグリーンファームに一緒に行かせていただいたこともとても素晴らしい思い出となりました。私たちも利用者様と一緒に行事を楽しませていただきました。病院の外でなければ知ることのできない、利用者様の自分らしい姿や自然な笑顔を見られてとても嬉しかったです。

皆様から頂いた笑顔や思いやりを返せるような精神保健福祉士になりたいと思いました。5週間本当にありがとうございました。

鹿児島国際大学福祉社会学部社会福祉学科 4年
梶原智代・長小田燿士朗・山田雅子

委員会紹介 広報委員会



広報委員会の主な活動は「広報誌うえるふえあ」を作成・発行することです。年に4回

(1月・4月・7月・10月)発行しており、その時期にあったイベントや制度改正に関する情報などを掲載しています。作り上げるまでに3ヵ月ほどを要し、記事収集や特集の考案、レイアウトなどを行っています。患者様や地域の皆様に医療や福祉に関する情報提供ができるよう、またこれからもより良い広報誌が作れるように頑張っていきたいと思います。

1999年4月創刊以来
14年間で全60刊を発行しています



ボランティアへのお誘い



当法人では、ボランティア活動をしてくださる方を募集しています。

◇ 活動内容

①患者様・利用者様の療養生活を豊かにする支援活動

- ✦ 話し相手
- ✦ 園芸（花壇等の花木を手入れする活動）
- ✦ 各種行事・イベントの手伝い、歌・舞踊などの披露
- ✦ 習字、生け花、手芸、お茶など特技を活かした教室の開催 など

②身辺雑事の補助活動

- ✦ 施設の美化活動（書棚の整理、花瓶の水かえ）など

③介護の補助活動

- ✦ 食事介助補助
- ✦ 移動補助
- ✦ 入浴介助補助
- ✦ 配膳の手伝い など

◇ 日程

月曜日～金曜日
8時30分～17時までの間

◇ 活動場所

ウエルフェア九州病院
（枕崎市白沢北町191）
地域活動支援センターうえるふえあ
（枕崎市白沢北町191）
高齢者グループホーム福祿寿
（枕崎市宮田町172-1）

申し込み・問い合わせ先

ウエルフェア九州病院
地域医療福祉連携課
TEL0993(72)0055

医師紹介



小城くみこ医師

略歴

福岡市出身で、長崎県の高校、愛知県の大学を卒業して、結婚を機に鹿児島に参りました。

専門分野は？

鹿児島大学の精神科医局に所属し、精神病理、精神療法研究グループの一員として日々研鑽を積んでおります。

診療にあたり日常心掛けておられる点は？

いつも情熱をもって、皆様と真摯に向き合うことを目指しております。

患者様へのメッセージを一言…

多少暑苦しい点があるかと存じますが、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

医療福祉相談窓口

相談の窓口として、精神保健福祉士（医療福祉相談）が対応しています。経済面、年金、保険、加療中のご心配、また、要望や苦情などお気軽にご相談ください。相談内容についての秘密は厳守いたします。無料です。



受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
日曜・祝日は除きます

相談を希望される方は、直接、当院地域医療福祉連携課窓口にお越しいただくか、病院職員にお申し出ください。電話での相談も受け付けております。

ご意見箱

当院では意見箱を設置し、患者様、ご家族様からのご意見・ご要望に応えるべく取り組んでいます。寄せられたご意見・ご要望と、それらに対する回答を一部紹介します。

ご意見箱

トイレをふやしてほしいです。車いすトイレを使いやすいようにしてほしいです。

→回答

不便をかけて申し訳ありません。トイレ増設の件につきましては現在のところ設備構造上できかねます。申し訳ありませんが、車椅子の場合身障者トイレをご使用頂きますようよろしくお願い致します。

お知らせ

■精神科当番 12/1(日)・12/31(火)

■内科当番 11/10(日)・1/12(日)

秋祭り開催のお知らせ

毎年行われている秋祭りを今年も開催することとなりました。開催日は平成25年11月16日(土)午後2時～4時となっております。今年も出店やステージを行います。11月と冬が間近に迫った時期での開催となりますので、暖かくしてお越し下さい。

(秋祭り実行委員会)



編集後記

「猛暑」と言われた暑い夏が終わり、気温の変化が心地いい季節になりました。この時期はイベントがてんこ盛りですね。敬老会から始まり十五夜や運動会、文化祭などなど。目の回るような忙しさから解放されたと思ったら冬が目の前に来ているんでしょうね…☆



発行人 鮫島秀弥 社会医療法人慈生会

〒898-0089

鹿児島県枕崎市白沢北町191番地

TEL (0993) 72-0055 FAX 72-1199

URL <http://www.wkh.or.jp/>

E-mail jiseikai@wkh.or.jp

ウエルフェアは

健康・幸福・福祉・繁栄を意味します。